

令和3年度かわさきパラムーブメント意識調査結果について

1 調査概要

かわさきパラムーブメント全体及び「多様性と社会的包摂に関するレガシー」として
いる7つのレガシーの現状を把握するために市民向けのアンケートを実施

2 アンケート実施日

令和3年12月10日から令和3年12月24日まで

2 対象者

(1) 市民

市民のうちインターネットアンケートサイトに登録している34,500名程度を対象

(2) 障害当事者

障害者手帳等を所持している方から無作為に身体障害者手帳(120名程度)、療育手帳
(36名程度)、精神障害者保健福祉手帳(44名程度)の計200名程度を対象

(3) 市立中学校の2年生(レガシー1のみ)

第2期推進ビジョンの期間中に小学校及び中学校それぞれ2年間の教育を受けている市
立中学校2年生(9,900名程度)を対象

3 アンケートの回答状況

(1) インターネット

回答:1,000名(うち障害手帳所持者 44名)

(内訳)

| 回答者 | 人数 |
|------------------------------|------|
| 障害者手帳所持なし ※答えたくない、わからない含む | 956名 |
| 身体障害者手帳 | 15名 |
| 療育手帳 | 1名 |
| 精神障害者保健福祉手帳 | 23名 |
| 身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳 | 2名 |
| 3手帳所持 | 1名 |
| わからない(手帳所持と回答) | 2名 |

(2) 障害当事者アンケート

回答:41名

(手帳所持者内訳)

| 手帳種類 | 人数 |
|-------------|-----|
| 身体障害者手帳 | 19名 |
| 療育手帳 | 9名 |
| 精神障害者保健福祉手帳 | 13名 |

(3) 中学生向けアンケート

回答：5,302名（レガシー1の現状①以外については別紙参照）

4 アンケート調査の結果

(1) パラムーブメント全体

現 状：生活する上で、あなた自身はバリア（障壁）を感じている人の割合 29.3%

設 問：「生活する上で、あなた自身はバリア（障壁）を感じますか。」という質問にはいと回答した割合

(回答内訳)

| 回答者 | 人数 | 割合 |
|-------------------|------|-------|
| 手帳を所持していない人（956名） | 247名 | 25.8% |
| 手帳所持者（85名） | 58名 | 68.2% |
| 合計 | 305名 | 29.3% |

(2) 各レガシーについて

【レガシー1 多様性を尊重する社会をつくる子どもを育むまち】

現状①：相手の立場になって、物事を考え行動することのできる中学生の割合 47.0%

設問：「困っている人を見かけた場合、自分から積極的に声をかける・手助けするなど、行動することはできますか。」という質問にできると回答した割合

(内訳)

| 回答 | 人数 | 割合 |
|---------------------|--------|-------|
| できる | 2,494名 | 47.0% |
| 困っている人から声をかけられたらできる | 2,334名 | 44.0% |
| できない | 474名 | 9.0% |
| 合計 | 5,302名 | 100% |

現状②：心のバリアフリーが子どもたちに浸透していると思った人の割合 28.4%

設問：「子どもたちに心のバリアフリーの考え方が浸透してきていると思いますか」という質問に浸透していると思う、ある程度浸透していると思うと回答した割合

(内訳)

| 回答 | 人数 | 割合 |
|---------------|--------|-------|
| 浸透していると思う | 29名 | 2.8% |
| ある程度浸透していると思う | 267名 | 25.6% |
| あまり浸透していないと思う | 390名 | 37.5% |
| 浸透していないと思う | 143名 | 13.7% |
| わからない | 212名 | 20.4% |
| 合計 | 1,041名 | 100% |

【レガシー2 心理的バリアが解消されたまち～心のバリアフリー～】

現状①：自分とは違う他人を思いやることができる人の割合 76.5%

設問：「あなたは、日頃から相手の立場になって、その人の気持ちになって考えることを心がけていますか。」という質問に心がけている、やや心がけていると回答した割合

(内訳)

| 回答 | 人数 | 割合 |
|------------|--------|-------|
| 心がけている | 260名 | 25.0% |
| やや心がけている | 536名 | 51.5% |
| あまり心がけていない | 182名 | 17.5% |
| 心がけていない | 63名 | 6.0% |
| 合計 | 1,041名 | 100% |

現状②：心のバリアフリーを体現することのできる人の割合 75.8%

設問：「街中で誰かが困っている場面を見たことがある」と回答した648名のうち「自発的に助けた」と回答した割合

(内訳)

| 回答 | 人数 | 割合 |
|----------------------------|------|-------|
| 自発的に助けた | 364名 | 56.2% |
| 自発的に助けようとしたが、遠慮された、または断られた | 127名 | 19.6% |
| 助けなかった | 157名 | 24.2% |
| 合計 | 648名 | 100% |

【レガシー3 社会的バリアが解消されたまち～ユニバーサルなまち～】

現状①：ハードのバリアがあると感じている人の割合 38.2%

設問：「あなたが普段生活する場で、バリア（障壁）があると感じますか」という質問に「職場・学校」、「買物する場所」、「公共交通機関」、「普段通る道」にそれぞれバリアを感じる、ある程度感じると回答した割合（複数回答あり）

（内訳）

| | 職場・学校 | | 買物場所 | | 公共交通機関 | | 普段通る道 | | 総計 | |
|---------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|
| | 名 | 割合 | 名 | 割合 | 名 | 割合 | 名 | 割合 | 名 | 割合 |
| 感じる | 89名 | 8.5% | 77名 | 7.4% | 114名 | 11.0% | 187名 | 18.0% | 467名 | 11.2% |
| ある程度感じる | 161名 | 15.5% | 291名 | 27.9% | 361名 | 34.7% | 311名 | 29.9% | 1,124名 | 27.0% |
| あまり感じない | 196名 | 18.8% | 294名 | 28.2% | 238名 | 22.9% | 218名 | 20.9% | 946名 | 22.7% |
| 感じない | 266名 | 25.6% | 262名 | 25.2% | 209名 | 20.1% | 217名 | 20.8% | 954名 | 23.0% |
| 利用しない | 237名 | 22.8% | 31名 | 3.0% | 35名 | 3.3% | 27名 | 2.6% | 330名 | 7.9% |
| わからない | 92名 | 8.8% | 86名 | 8.3% | 84名 | 8.0% | 81名 | 7.8% | 343名 | 8.2% |
| 合計 | 1,041名 | 100% | 1,041名 | 100% | 1,041名 | 100% | 1,041名 | 100% | 4,164名 | 100% |

現状②：社会的マイノリティにとって、ハードのバリアがあると感じている人の割合 43.2%

設問：「あなたが普段生活する場で、社会的マイノリティにとってバリア（障壁）があると感じますか」という質問に「職場・学校」、「買物する場所」、「公共交通機関」、「普段通る道」にそれぞれバリアを感じる、ある程度感じると回答した割合（複数回答あり）

（内訳）

| | 職場・学校 | | 買物場所 | | 公共交通機関 | | 普段通る道 | | 総計 | |
|---------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|
| | 名 | 割合 | 名 | 割合 | 名 | 割合 | 名 | 割合 | 名 | 割合 |
| 感じる | 102名 | 9.8% | 101名 | 9.7% | 118名 | 11.3% | 188名 | 18.0% | 509名 | 12.2% |
| ある程度感じる | 200名 | 19.2% | 347名 | 33.3% | 392名 | 37.8% | 353名 | 33.9% | 1,292名 | 31.0% |
| あまり感じない | 201名 | 19.3% | 270名 | 25.9% | 230名 | 22.1% | 213名 | 20.5% | 914名 | 22.0% |
| 感じない | 195名 | 18.7% | 188名 | 18.1% | 157名 | 15.1% | 154名 | 14.8% | 694名 | 16.7% |
| 利用しない | 227名 | 21.8% | 27名 | 2.6% | 38名 | 3.6% | 22名 | 2.1% | 314名 | 7.5% |
| わからない | 116名 | 11.2% | 108名 | 10.4% | 106名 | 10.1% | 111名 | 10.7% | 441名 | 10.6% |
| 合計 | 1,041名 | 100% | 1,041名 | 100% | 1,041名 | 100% | 1,041名 | 100% | 4,164名 | 100% |

【レガシー4 誰もがスポーツ・運動に親しんでいるまち】

現状①：スポーツをする、みる、支える上でバリアを感じている人の割合 41.1%

設問：スポーツに関心があると答えた643名のうち「あなた自身がスポーツをしたり、観戦したり、支えたり（スポーツボランティア活動など）しようとした時に何かしらのバリア（障壁）を感じますか。」という質問に感じると回答した割合

(内訳)

| 回答 | 人数 | 割合 |
|------|------|-------|
| 感じる | 264名 | 41.1% |
| 感じない | 379名 | 58.9% |
| 合計 | 643名 | 100% |

現状②：社会的マイノリティがスポーツを見る、する、支える際にバリアがあると感じている人の割合 73.4%

設問：「社会的マイノリティの方がスポーツをしたり、観戦したり、支えたり（スポーツボランティア活動など）しようとした時に何かしらのバリア（障壁）を感じることはあると思いますか」という質問にあると思うと回答した割合

(内訳)

| 回答 | 人数 | 割合 |
|-------|--------|-------|
| あると思う | 764名 | 73.4% |
| ないと思う | 277名 | 26.6% |
| 合計 | 1,041名 | 100% |

【レガシー5 誰もが文化芸術に親しんでいるまち】

現状①：文化芸術に携わる、鑑賞する際にバリアを感じている人の割合 33.0%

設問：文化芸術に関心があると答えた576名のうち「絵画、写真といったアート作品や音楽、演劇などを鑑賞したり、自ら表現しようとした時に何かしらのバリア（障壁）を感じますか。」という質問に感じると回答した割合

(内訳)

| 回答 | 人数 | 割合 |
|------|------|-------|
| 感じる | 190名 | 33.0% |
| 感じない | 386名 | 67.0% |
| 合計 | 576名 | 100% |

現状②：社会的マイノリティが文化芸術に携わる、鑑賞する際にバリアがあると感じている人の割合 59.3%

設問：「社会的マイノリティの方が絵画、写真といったアート作品や音楽、演劇などを鑑賞したり、自ら表現しようとした時に何かしらのバリア（障壁）を感じることはあると思いますか」という質問にあると思うと回答した割合

(内訳)

| 回答 | 人数 | 割合 |
|-------|--------|-------|
| あると思う | 617名 | 59.3% |
| ないと思う | 424名 | 40.7% |
| 合計 | 1,041名 | 100% |

【レガシー6 多様な主体が地域づくりに貢献しているまち】

現 状：地域活動に社会的マイノリティが参加している割合 30.7%

設 問：地域活動に参加していると回答した140名の中で「その地域活動に社会的少数者（マイノリティ）の方（回答者含む）は参加していますか。」という質問に参加していると回答した割合

(内訳)

| 回答 | 人数 | 割合 |
|---------|------|-------|
| 参加している | 43名 | 30.7% |
| 参加していない | 55名 | 39.3% |
| わからない | 42名 | 30.0% |
| 合計 | 140名 | 100% |

【レガシー7 誰もが職業等を通じて社会参加できる環境】

現 状：就労、趣味、自己研鑽の場に社会的マイノリティが参加している割合 31.8%

設 問：仕事や趣味、また、生涯学習（カルチャースクールや市民館等での学習活動等）などを行っているとして回答した318名の中で「その活動に社会的少数者（マイノリティ）の方（回答者含む）は参加していますか。」という質問に参加していると回答した割合

(内訳)

| 回答 | 人数 | 割合 |
|---------|------|-------|
| 参加している | 101名 | 31.8% |
| 参加していない | 154名 | 48.4% |
| わからない | 63名 | 19.8% |
| 合計 | 318名 | 100% |